

研究成果発表して交流

岡崎市内の7校 学生フォーラム



プロジェクターを使って研究発表する岡崎女子大の荻野さん（左）と佐藤さん＝岡崎市本宿町の人間環境大で

岡崎市の大学・短大七校の学生が研究成果を披露する「学生フォーラム」が二十六日、岡崎市本宿町の人間環境大で開かれた。

学校間の交流を目的に毎年あり、十六回に今年。今年は各校の研究室など八つのグループと個人が登壇し、プロジェクターを使うなどして発表した。

岡崎女子大子ども教

教育学部四年の佐藤夏帆さん（三）、二年の荻野沙織さん（二）の二人は所属する学生グループ「笑話浪漫サロン オカジヨ隊」の活動を紹介。地域の高齢者と子ども、学生が歌や踊り

茶
南山園
安城店・アピタ安城前
西尾店・グエルサウオーク
製造元

などを通じて交流する催しを企画・運営しており、「地域の人々が主役になれる企画を目指している」と説明した。展示発表の会場では、東日本大震災の被災地支援を続ける愛知

学泉大と愛知学泉短大のパネル展示もあった。
（佐藤浩太郎）